

別記様式第14号-1(第27第4項関係)(特別交付型交付金)

令和6年度 消費・安全対策交付金(食料安全保障確立対策推進交付金) 都道府県等成果及び評価報告書 (令和7年8月作成)

都道府県等名:広島県

目的	目標	目標値及び実績			事業実施主体ごとの達成度			交付金相当額 (円) (うち地域提案メ ニュー)	備考
		目標値	実績	達成度	事業実施主体	目標値	達成度		
Ⅱ 伝染性疾病 ・病害虫の 発生予防・ まん延防止	家畜衛生の推 進	豚熱及びアフリ カ豚熱のまん延 防止	豚熱及びア フリカ豚熱 のまん延防 止	達成	広島県	豚熱及びア フリカ豚熱 のまん延防 止	達成	279,312	
総 計・総合達成度				総合達成度 達成 総合評価 適正				279,312	

国による評価の概要

総合達成度は「達成」であり、総合評価「適正」は妥当と判断する。なお、事業は適切に実施されたと評価する。

目標 家畜衛生の推進(令和6年度当初分 特別交付型)	
事業実施期間 令和6年度	都道府県等名 広島県
事業の実施方法	
<p>【事業内容】 国内における豚熱(CSF)及び近隣諸国におけるアフリカ豚熱(ASF)の発生が継続して確認されており、県内の養豚施設への当該疾病の侵入防止対策が必要であることから、次の取組を行った。</p> <p>(2)家畜の伝染性疾病の発生予防 国内線靴底消毒マットの設置</p> <p>【目標値の考え方】 国内における豚熱(CSF)及び近隣諸国におけるアフリカ豚熱(ASF)の発生が継続して確認されており、当該疾病の県内養豚施設への侵入防止対策が必要である。</p> <p>【目標値】 CSF及びASFのまん延防止 ・現状 県内養豚施設におけるCSF及びASFの発生件数(令和5年度) 0件 ・事業実施後 県内養豚施設におけるCSF及びASFの発生件数(令和6年度) 0件</p>	

目標値					
項目	現状	目標値	実績	達成度	評価
家畜の伝染性疾病のまん延防止	豚熱及びアフリカ豚熱のまん延防止	豚熱及びアフリカ豚熱のまん延防止	豚熱及びアフリカ豚熱のまん延防止	達成	適正
<地区推進事業>					

事業内容及び実績額				
事業内容	規格・規模等	所要額実績 (円)	左の交付金相当額 (円)	交付率 (%)
(2)家畜の伝染性疾病の発生予防	国内線靴底消毒マットの設置(使用料及び賃借料)	558,624	279,312	50
(計)		558,624	279,312	

事業の成果

【実施状況】

イ 家畜の伝染性疾患の発生予防  
広島空港国内線出口に靴底消毒マットを設置することで、海外から他県の空港を経由して本県へ入場する旅客を介したASFの県内への侵入を防止することができた。  
設置箇所：2箇所

【成果】

CSF及びASFのまん延防止

- ・現状 県内養豚施設におけるCSF及びASFの発生件数（令和5年度） 0件
- ・事業実施後 県内養豚施設におけるCSF及びASFの発生件数（令和6年度） 0件

都道府県等による評価の概要

空港における靴底消毒を実施することで、国内外からの人流を介した県内へのアフリカ豚熱の侵入を防止し、また、豚熱の感染地域の拡大や養豚施設へのまん延を防止する効果があった。

専門家((一社)広島県畜産協会 大竹昭仁衛生指導部長)における評価の概要 R7.7.23 広島県庁

・広島県内全域で野生いのししでの豚熱感染が確認されているにもかかわらず、県内養豚農家への豚熱及びアフリカ豚熱の侵入は防止できている。引き続き、交付金事業を活用して、豚熱及びアフリカ豚熱の発生防止に努めていただきたい。  
・広島空港における家畜伝染性疾患の発生予防対策も適切に実施されており、今後とも動物検疫所神戸支所広島空港出張所と連携して対策を継続していただきたい。

第三者の主なコメント

広島県農業関係施策検討会議  
(第三者会議)(委員については別紙参照)

事業を適切に実施している。

国による評価の概要

管内でCSF・ASFの発生リスクが高まる中、空港における水際対策や、R5補正予算を活用して地元の猟友会と連携した野生いのししサーベイランス検査体制づくりの強化にも取り組み、目標値は達成されており、特定家畜伝染病に係る事業は適切に実施されたと評価する。  
今後も、飼養衛生管理基準に基づく継続的な衛生指導の実施により、県内全体の衛生レベルの底上げや維持に取り組まれることを期待する。